



学校だより
**桜っ子
通信**

校訓
自ら学び
自ら考え
自ら行う

令和6年2月16日 第106号
長崎市立桜町小学校長 野中 正樹

第3回避難訓練を終えて

2月7日（水）に第3回避難訓練を実施しました。今回の避難訓練は、大きな地震が発生した後に給食室から出火したという想定で行いました。また、通常の授業中ではなく、掃除時間で行ったので、子どもたちがそれぞれの掃除場所に散らばっている状況での避難行動でしたが、子どもたちは緊急の校内放送をしっかりと聞いて、机の下に隠れるなどの身を守る行動を取った後、運動場に集合することができました。ほとんどの子どもたちが、真剣な表情で素早く行動することができていました。これまでの避難訓練の成果だと思います。

避難完了後に私から子どもたちにいくつかの問いかけをしました。1つ目は「子どもたちだけで自宅にいるときに、マグニチュード7以上の大地震が発生した時に、どう行動するかを家族で話し合っていますか。」、2つ目は「津波の発生が予想された場合は、どこに避難するかを家族で話し合っていますか。」でした。自宅の位置や地理的状况等を考えて、避難場所や避難経路についてご家族で確認をお願いします。また、子どもたちに「災害発生時に持ち出す「防災リュック」が自宅にある人は手を挙げてください。」と言ったところ、10人に1人ぐらいが挙手していました。

学校での避難訓練をきっかけにして、ご家庭でも大地震発生時の行動や備えについて話題にして頂ければ幸いです。

冬のオリンピックのメダルを授与しました

2月9日（金） 先日行った冬のオリンピックでの各学年男女別上位3名の紹介、及び、本田先生作成の金・銀・銅メダルを授与しました。メダルを授与された子どもたちは以下のとおりです。

- 【1年生男子】
- 【1年生女子】
- 【2年生男子】
- 【2年生女子】
- 【3年生男子】
- 【3年生女子】
- 【4年生男子】
- 【4年生女子】
- 【5年生男子】
- 【5年生女子】
- 【6年生男子】
- 【6年生女子】

個人情報保護の為、児童名は掲載しておりません。

メダリストの皆さん、おめでとございます。また、惜しくもメダルを取れなかった人、また、自身の体力向上に向けて、時間走にて少しずつ走る距離を伸ばしていった人にも大きな拍手を贈りたいと思います。これからは朝のランラントラック走りや長縄の8の字連続跳び、外遊びなどで体力向上を目指して頑張っていきましょう。

さくらライフ 頑張ってます！

4年生のさくらライフ（総合的な学習の時間）がとても充実しています。1月には長崎市と市の建築士の方が長崎市の景観について教えてくださる**景観教室**に2週にわたって取り組みました。1週目に、「良い景観」と「もう少しで良くなりそうな景観」について説明を受け、実際に校区周辺の街並みを見て回り、翌週には、街歩きで見つけた「良い景観」の写真を白地図の中にまとめていきました。子どもたちの視点で書き込まれた白地図は驚かされるものばかりでした。

また、2月には、日本赤十字社長崎支部の方に協力をいただき、**福祉体験**を行いました。1週目に行ったのは、車椅子体験、アイマスク体験、高齢者体験の3つです。車椅子を押ししたり、逆に押しってもらう側になったりする経験も初めての子が多く、少しの段差でも大変だということに気がきました。アイマスクをすると、友だちのサポートがあっても、なかなか一歩を踏み出せずにいる子もおり、どういう言葉かけが必要なのか、考えていました。この経験を踏まえ、翌週に街に出て、福祉の観点から住みやすい街なのか確かめ、みんなで協力して白地図にまとめました。アイマスク体験を終えた〇〇〇さんが「何をするにも怖いと感じました。周りに何があるか分からないから、目が見えない人たちは、学校や仕事に行くのも最初はすごい怖いんだろうなと思いました。これからは、目が見えない人が困っていたら、勇気を出して声を掛けようと思いました。」と今回の体験や学習をとおして、自分にできることは何だろうと考え、これからの行動に生かしていきたいとの思いを強くすることができました。まさに、自ら学び、自ら考え、自ら行う（校訓）ですね。